

建築・社会システムに関する連続シンポジウム<第16回>

## 建築ストック社会への実務からの展望

近年の都市・建築を取り巻く社会構造の劇的な変化を受け止め、「健全なストック型社会」の構築を目指し、建築界のより適切な行動を促すために必要な社会システムのありかたを実務および社会的要求の実態面から検討する。あわせて特別調査委員会としてのコンセプトワークとりまとめを補助する議論を行いたい。

様々な事業的目線を持ちながら、「物的・人的ストックの活用」という共通の立脚点から都市や建築の再編ビジネスに係っている複数のパネラーを迎え、都市的目線、建築的目線はもちろん、市民目線、社会的目線からも建築界の産業モデルを見つめなおし、その価値観の変化と展望について議論を重ねていきたい。

<主催>都市・建築にかかわる社会システムの戦略検討特別調査委員会

日 時:2012年3月13日(火)14:00~17:30

場 所:建築会館会議室

プログラム(仮)

司会:新堀学(株新堀アトリエ一級建築士事務所)

記録:亀井尚志(株三菱地所設計 都市開発マネジメント部 部長)

14:00~14:10 趣旨説明:黒木正郎(株日本設計 代表アーキテクト)

14:10~14:35 イギリスの住宅ストック活用と日本の現状:島原万丈(株リクルート 主任研究員)

14:35~15:00 住宅ストック活用と新しい職能:長嶋修(株さくら事務所 代表取締役社長)

15:00~15:25 歴史的建築物の保存と建築ストック活用が開く未来:後藤治(工学院大学)

15:25~15:50 新たな建築ストック社会の展望:田村誠邦(株アークブレイン 代表取締役)

15:50~16:15 成熟社会に期待する諸相と共創的都市計画:小林敬一(東北芸術工科大学)

(休憩)

16:30~17:10 ディスカッション

17:10~17:30 まとめ・総括:南一誠(芝浦工業大学 教授)

※プログラム・パネリストに関しましては、都合により変更となる場合があります。

参加費 会員:1,500円 会員外:2,000円 学生:1,000円

定員 60名

申込方法 本会ホームページの「催し物・公募」のページよりお申し込み下さい。

申込み・問合せ 日本建築学会事務局教育・普及事業グループ 酒井

e-mail:sakai@aij.or.jp TEL03-3456-2051 FAX 03-3456-2058